

2014年3月7日





Contents

第一部 第1四半期決算内容

- -連結経営成績(P/L)
- -連結財務状況(B/S)
- -セグメント別業績

第二部 ファイナンス事業

- -ファイナンス事業(タイGL社)
 - ・営業拡大で急速な貸出成長
 - ・タイ基準と日本基準の貸倒引当金
 - ·タイGDP成長率
 - ・タイオートバイ販売台数推移
 - ・バンコクデモの状況
 - ・デモの状況(バンコク市内中心部)
 - ・デモの状況(バンコク郊外)
- 1:抑制的な成長
 - ・売上高の抑制的な伸張
 - ・貸倒引当金増加を抑制
 - ・貸倒引当金増加率を抑制

第二部 ファイナンス事業

- -ファイナンス事業(カンボジアGLF社)
- 2:国際展開ーカンボジア
 - ・オートバイ営業拠点数推移
 - ·新規契約者数 単月推移
- 3:新商品発売-農機具リース
 - ·SIAM KUBOTAとの業務提携
 - ・農機具リースの営業拠点開設を開始
 - ・開設した農機具リースの営業拠点
 - ・コンポントム州で開催されたKUBOTA FAMILY DAYの様子

第三部 コンテンツ事業

- ・3つの施策を実施
- ・コンテンツ事業の業績推移



第1四半期決算内容



連結経営成績(P/L)



(単位:千円)

	2013年9月期 第1四半期	2014年9月期 第1四半期	対前年比
売上高	988,874	1,383,049	139.9%
営業利益	221,111	-102,082	-46.2%
経常利益	227,929	-50,124	-22.0%
当期純利益	48,354	-56,802	-117.5%

連結財務状況(B/S)

(単位:千円)

	_		
連結貸借対照表	2013年9月期	2013年9月期Q1	対前期末比
流動資産	15,330,482	16,506,957	107.7%
固定資産	3,865,298	4,048,271	104.7%
(内) 投資その他の 資産	2,750,090	2,872,795	104.5%
資産合計	19,195,780	20,555,228	107.1%
流動負債	5,379,742	6,341,267	117.9%
固定負債	4,078,836	4,263,606	104.5%
負債合計	9,458,578	10,604,873	112.1%
株主資本合計	5,259,714	5,202,911	98.9%
純資産合計	9,737,202	9,950,354	102.2%
		202.00	

流動比率	285.0%	260.3%
固定比率	73.5%	77.8%
株主資本比率	27.4%	25.3%
D/Eレシオ	170.4%	194.7%



セグメント別業績

(単位:千円)

報告セグメント		2013年9月期 第1四半期	2014年9月期 第1四半期	前年同期比
ファイナンス事業	売上高	733,099	1,231,737	168.02%
	セグメント利益	259,675	▲ 6,902	-2.66%
コンテンツ事業	売上高	145,355	150,934	103.84%
	セグメント利益	21,167	45,070	212.93%

※物販事業は前連結会計年度において事業譲渡を行ったことにより、連結より除外しております

ファイナンス事業

営業拡大で急速な貸出成長



※ファイナンス事業の貸出総額(ポートフォリオ)は 1年間で約45%の成長

2012年12月末

3,097百万バーツ(約99億円)

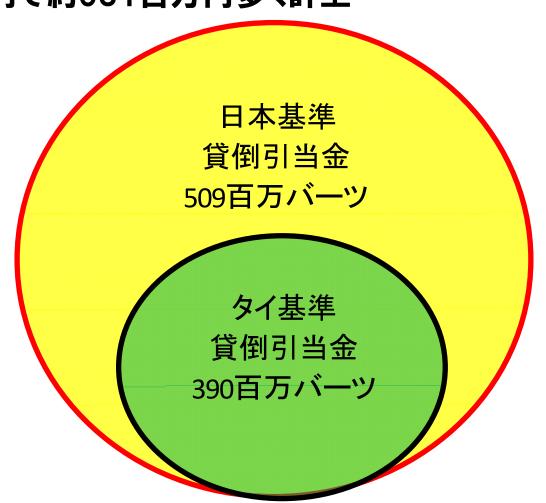
2013年12月末

4,509百万バーツ (約144億円)

※円建て額は2013年 12月30日レートを採用 便宜上1バーツあたり 3 21円として算出

タイ基準と日本基準の貸倒引当金

タイ基準と日本基準で計上金額が119百万バーツ相違 日本円で約381百万円多く計上





ファイナンス事業



- ❖ GL社では以下の施策を継続
- 1. 抑制的な成長(売上高伸張よりも債権の質の向上 を重視)

- 2. 国際展開ーカンボジア
- 3. 新商品発売ー農機具リース

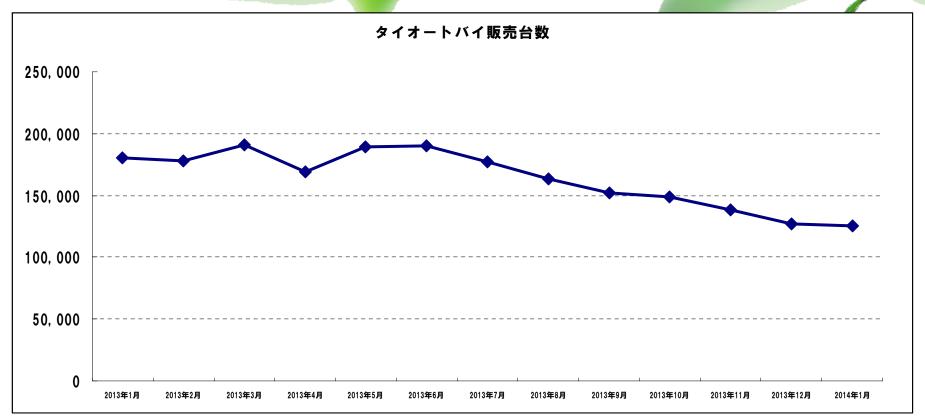


ファイナンス事業(タイの状況)





タイオートバイ販売台数推移



2013年合計	2012年合計	増減
2,004,498	2,130,067	-5.9%



バンコクデモの状況

発生年月日	デモ等の発生事案
2014/1/4	1月13日以降、大規模な抗議活動・集会等を行うことを発表
2014/1/6	1月13日以降、アソーク交差点、ラチャプラソン交差点、戦勝記念塔等バンコク都内7箇所を活動拠点とすることを発表
	大規模な抗議活動がガバメントコンプレックス、戦勝記念塔、
2014/1/13	ラートプラーオ交差点、アソーク交差点、ラチャプラソン交差
	<u>点、バトゥムワン交差点、ルンビニ公園にて行われる</u>
2014/1/14	民主党幹部宅(スクムビット通りソイ31)にて爆発事案が発生
2014/1/17	バンタットン通り(BTSナショナルスタジアム最寄り)におい
	て、手榴弾による爆発事案が発生
2014/1/21	タイ政府がバンコクに非常事態宣言を発動
2014/2/18	バンファー橋(民主記念塔周辺)において、死傷者を伴う衝突事
	案が発生
2014/2/23	ラチャプラソン交差点において、死傷者を伴う爆発事案が発生
·	·

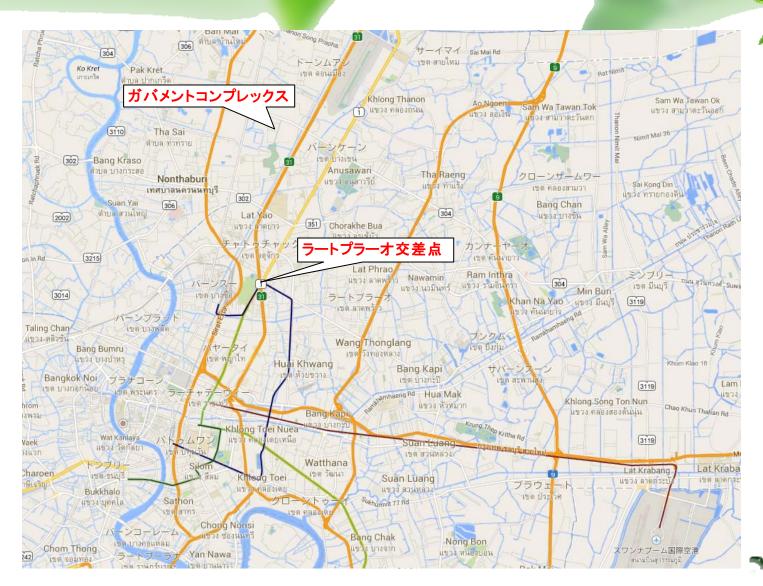


デモの状況(バンコク市内中心部)





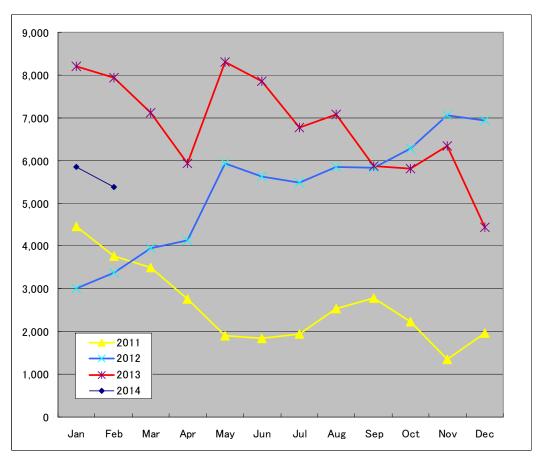
デモの状況(バンコク郊外)





1:抑制的な成長

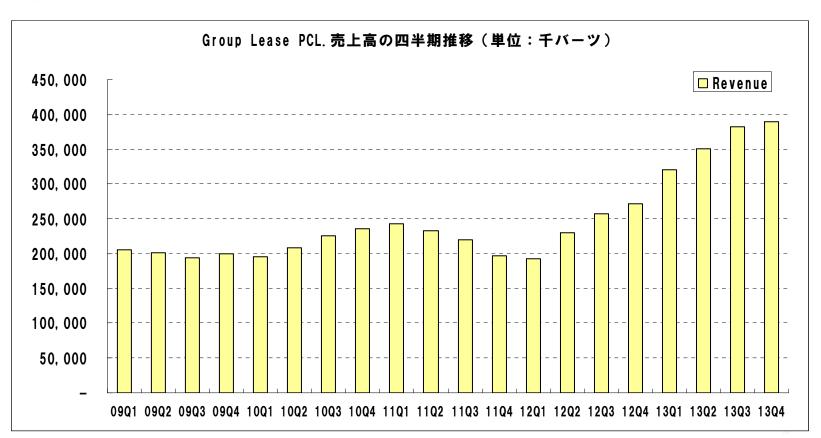
直近の新規契約数は減少となるが、現在のタイ国内の景気減速に対応して、債権の質を向上させ不良債権を減らし、今後の利益増を図る。





売上高の抑制的な伸長

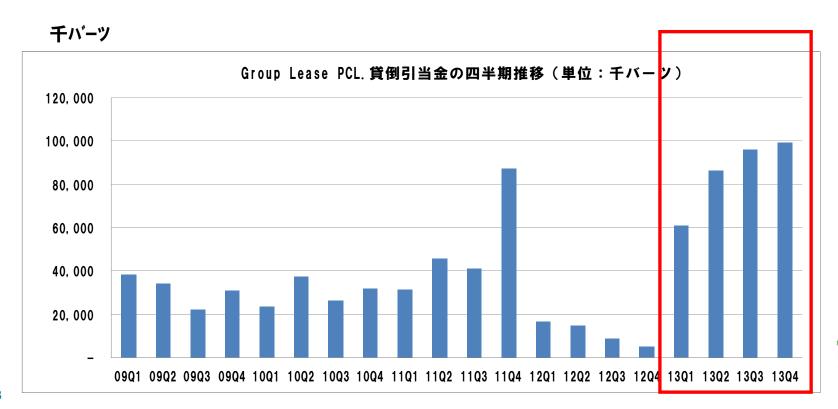
☆ポートフォリオの拡大に伴い、ファイナンス事業の 売上高は拡大推移が続く



貸倒引当金増加を抑制

貸倒引当金増加の主な要因

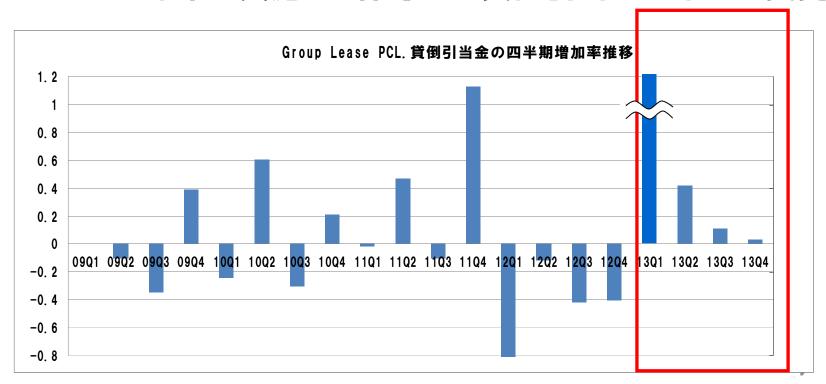
- ・昨年からの継続的なポートフォリオの拡大
- ・洪水による一時的な引当増により昨年が低水準であった
- ・2012年末に実施した保守的な貸倒引当金基準への変更



貸倒引当金増加率を抑制

貸倒引当金増加の主な要因

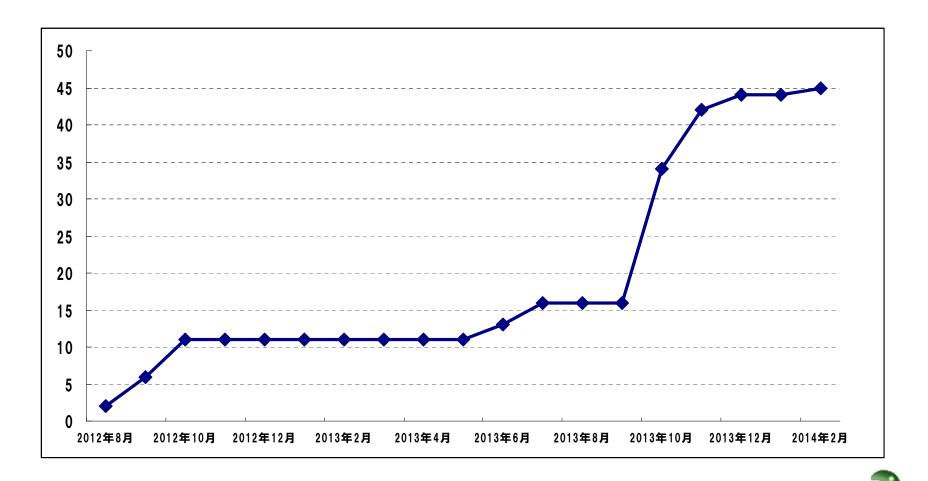
- ・昨年からの継続的なポートフォリオの拡大
- ・洪水による一時的な引当増により昨年が低水準であった
- ・2012年末に実施した保守的な貸倒引当金基準への変更





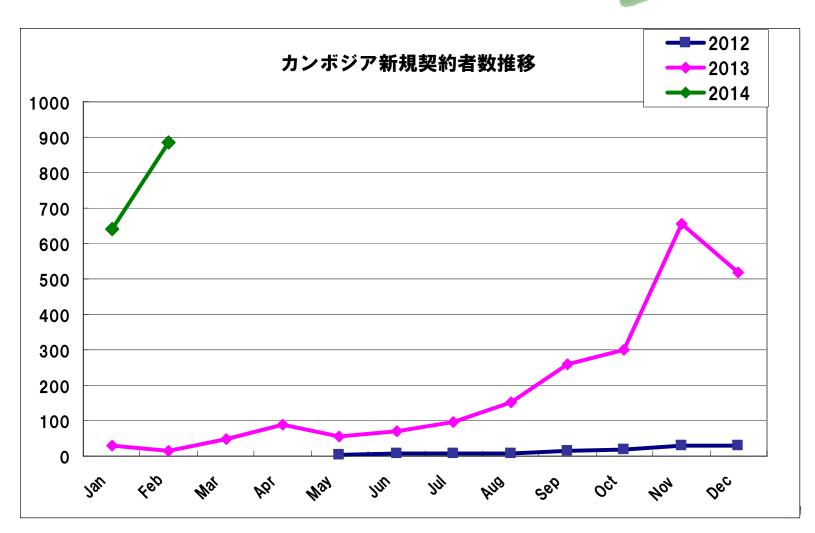
2:国際展開ーカンボジア

オートバイ営業拠点数推移





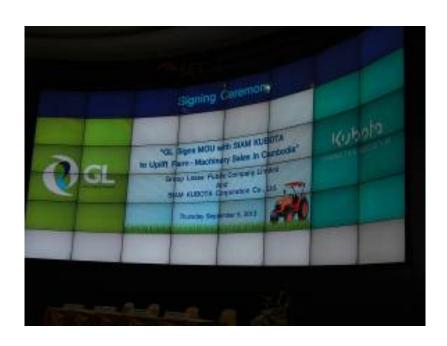
新規契約者数 単月推移





3. 新商品発売一農機具リース

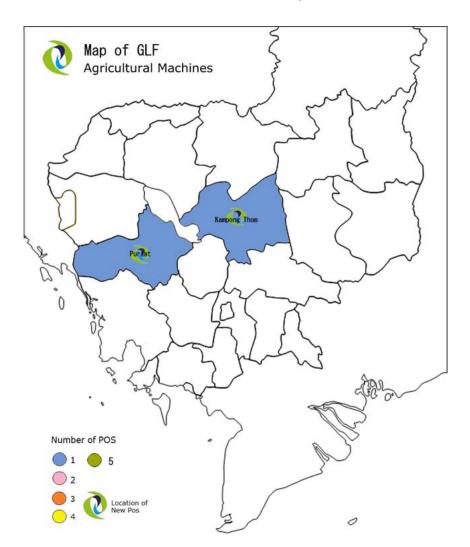
❖ SIAM KUBOTAとの業務提携により、新たに農機 具リース事業を展開







農機具リースの営業拠点開設を開始





)

❖ 開設した農機具リースの営業拠点













❖コンポントム州で開催されたKUBOTA FAMILY DAY**の様子**





















コンテンツ事業 27



コンテンツ事業

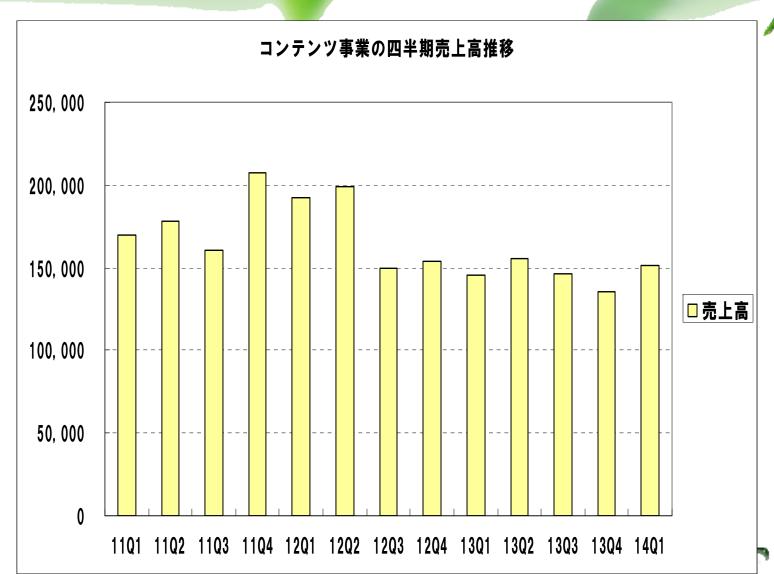


❖今期、既存顧客による出版事業からの撤退などがあり、大きな苦戦が続いた。

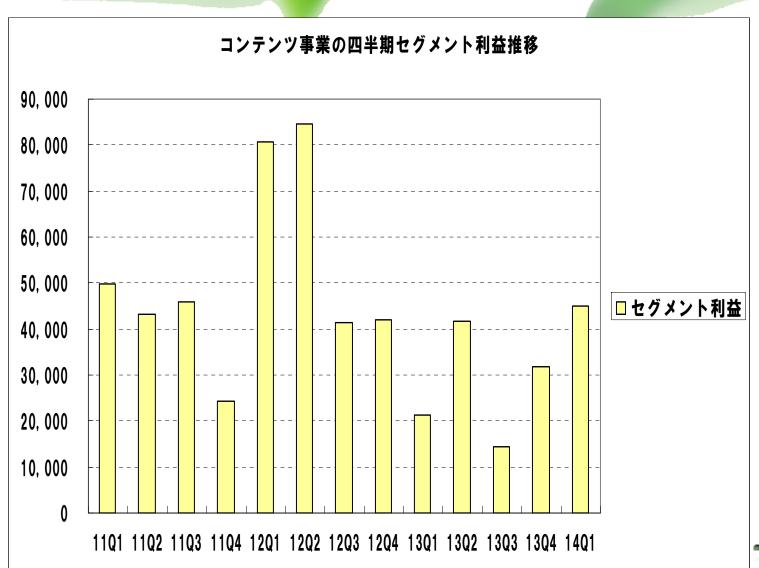
コンテンツ事業では以下の3つの施策を実施

- 1. これまでのゲーム開発や編集の技術を活かして 新規顧客、新規コンテンツの獲得と既存顧客への密着
- 2. 開拓精神を起こす 「開放」 環境の整備
- 3. アジアにおける多言語展開の推進

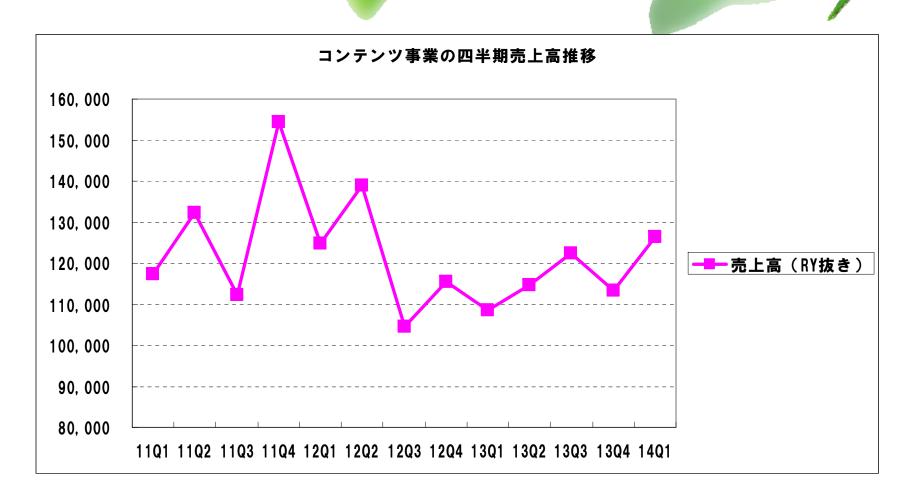






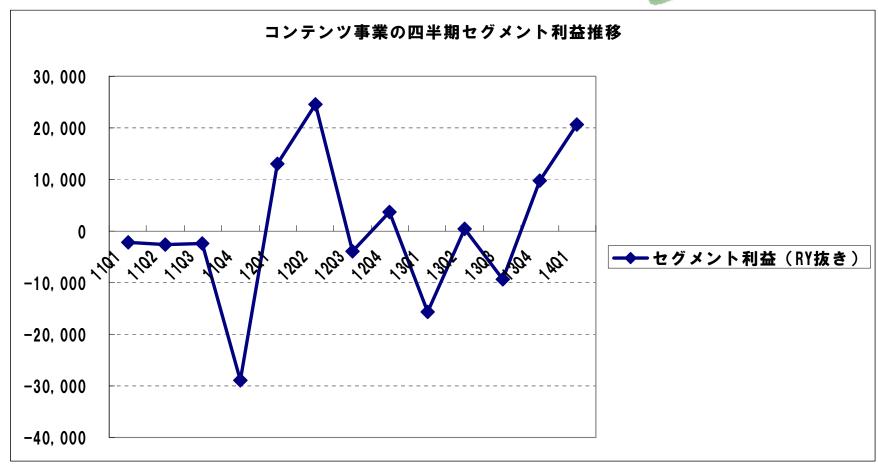














Thank you!

弊社IRに関するお問い合わせ先 株式会社ウェッジホールディングス 経営管理本部 TEL: 03-6225-2161 / FAX: 03-3548-0566 wedge-ir@wedge-hd.com http://www.wedge-hd.com

